

(別紙1-1)

いずれか申請する区分を○で囲んでください

※申請受付番号

(※は記入しないでください)

認定社会福祉士 (分野) 注1 / 認定上級社会福祉士
(認定・分野追加・更新・再認定) 申請書

申請年月日	西暦 年 月 日		
(ふりがな) 申請者氏名	()		
生年月日 (満年齢)	西暦 年 月 日 (歳)		
性別	男 ・ 女 (□を付けてください)		
自宅住所 Tel・Fax メールアドレス	〒 _____ 住所:		
	Tel :		Fax :
	E-mail :		
勤務先・所属			
職名			
勤務先住所 Tel・Fax メールアドレス	〒 _____ 住所:		
	Tel :		Fax :
	E-mail :		
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先		
社会福祉士登録 注2	登録番号: 第 _____ 号 登録年月日: 西暦 年 月 日		
職能団体加入 注3 (ご加入の職能団体名と有効な 会員番号を記入してください)	日本社会福祉士会 会員番号: _____ (_____ 社会福祉士会)		
	日本医療ソーシャルワーカー協会 会員番号: _____		
社会福祉士としての 実務経験年数 注4、5 (対象期間のみ記載してくだ さい)	勤務先名	分野	勤務期間(西暦)
			年 月 ~ 年 月まで 年 か月
			年 月 ~ 年 月まで 年 か月
			年 月 ~ 年 月まで 年 か月
			年 月
	合計		
研修受講単位	認定社会福祉士認定研修(受講区分: 1号 2号 3号 4号 5号)		
	共通専門: 1単位	各分野の制度等の動向	単位
	分野専門: 2単位	定められた実績 注8	1単位
	特定領域: 単位	その他(認証研修の講師)	1単位
スーパービジョン実績 注6	スーパーバイザー経験: 単位		5単位
	スーパーバイザー経験: 単位		
	指定された研修: (研修名 更新スーパービジョン)		
認定資格 注7	<input type="checkbox"/> なし		
	<input type="checkbox"/> 認定社会福祉士 (西暦		
	<input type="checkbox"/> 認定上級社会福祉士 (西暦		

必ず押印してください

印

認定社会福祉士の新規・更新・分野追加申請者は、記載してください。別紙2-1がないものは記載不要です。

「認定社会福祉士認定研修」修了者(新規認定申請者のみ)は、該当する受講区分に○を付け、修了証を添付してください。

認証された研修の他、「実習指導者講習会(2008年度以降)」及び「更新特別研修」も共通専門1単位となります。

「特定領域」は認定上級社会福祉士の要件となります。

認定社会福祉士更新者で、共通専門、分野専門及び特定領域に該当しない研修単位として換算する実績等(スーパービジョン除く)がある場合、記載してください。詳細は、別紙3-1に記録し証明書類を添付してください。

- 例) 認証研修の講師 15時間 1単位
- 相談援助実習指導 180時間 1単位
- 学会発表(論文2単位、口頭1単位)
- 認定医療ソーシャルワーカーの更新 7単位 等

注1 認定社会福祉士の分野は、認定申請又は分野追加、更新申請をする分野を1つ記入してください。

注2 社会福祉士の登録証の写しを添付してください。

注3 職能団体の加入については、機構が認める「職能団体で倫理綱領と懲戒の権能を持っている団体」のうちで加入しているすべての団体について記入してください。

また、当該団体が発行した会員であることの証明を添付してください。証明書がない場合は加入状況を当該団体に確認します。会員番号は間違いがないように記入してください。

注4 必要な実務経験年数と対象範囲は、下記のとおりとする。

1) 認定社会福祉士認定申請者は、社会福祉士資格取得後かつ認定申請時から過去10年以内に5年以上の相談援助実務経験があること、また、そのうち2年以上は申請分野であること。ただし、認定社会福祉士認定研修(5)ベテランルート修了者の場合は、社会福祉士資格取得後かつ認定申請時から過去15年以内に10年以上の相談援助実務経験があること

2) 認定社会福祉士分野追加者

①新規申請時に分野を追加する場合は、社会福祉士資格取得後かつ申請時から過去10年以内に追加する分野での相談援助実務経験が2年以上あること

②認定社会福祉士取得後に分野を追加する場合は、認定社会福祉士取得後から追加申請までの間に追加する分野での相談援助実務経験が2年以上あること

3) 認定社会福祉士更新者は、更新申請時から過去5年以内に更新する分野での相談援助実務経験が2年以上あること

4) 認定上級社会福祉士申請者は、認定社会福祉士取得後から5年以上の相談援助実務経験があること

5) 認定上級社会福祉士更新申請者は、更新申請時から過去5年以内に2年以上の相談援助実務経験があること

注5 実務経験年数は、別紙2-1に記載された期間を記入してください。

注6 スーパービジョン実績については、別紙3-2と必要な書類の写しを添付してください。

注7 認定社会福祉士及び認定上級社会福祉士登録者は、登録証の写しを添付してください。

注8 認定社会福祉士更新要件の研修7単位に換算する実績がある場合は記載してください。認定医療ソーシャルワーカーの更新(7単位)は、定められた実績に記載してください。(更新申請者のみ)